

第4回 すわ大昔サロン WA! の開催について

諏訪市博物館では11月24日(月・祝)に、第4回すわ大昔サロンWA!を開催します。

- 1 日時 令和7年11月24日(月・祝) 午後1時30分～午後3時
- 2 会場 諏訪市博物館 学習室
- 3 テーマ 諏訪高島城の遺物—時代に流され仏法紹隆寺に移した「3つの^{ずし}厨子」—
- 4 内容 明治維新の際、高島城から仏法紹隆寺(諏訪市四賀)に3つの厨子が移されていたことが、昨今同寺の古い記録からわかりました。その内の2点とみられるものは同寺で確認されましたが、1点は行方がわかっていません。
3つの厨子が高島城から移された背景には何があったのか。藩主家の祈願寺であった仏法紹隆寺と高島藩は幕末の頃どのように関わっていたのか。確認ができていないもう一つの厨子は今どこにあるのか。数少ない高島城の遺物の行方の謎について、参加者と共に考えます。
- 5 話題提供者 岩崎宥全(仏法紹隆寺) 進行役 高見俊樹(大昔調査会)
- 6 申込み 11月8日(土) 午前9時から受付開始。電話・メール・ながの電子申請サービス・窓口のいずれかで受付。電話 0266-52-7080(電話受付は休館日を除く午前9時から午後5時) メール suwamu@city.suwa.lg.jp
- 7 定員 50人(先着順 定員に達し次第、申込受付は終了します。)
- 8 料金 入館料が必要です(一般310円)



電子申請

※昨年度まで開催していた「すわ大昔フォーラム」は、今年度から「すわ大昔サロン WA!」と名付けた取り組みに変更して開催しています。

主な変更点

- ① 講師による一方的な講演会方式から、参加者が積極的に「参加」する方式とします。
- ② 名称を「すわ大昔サロン WA!」に改めます。(刷新感を明確にする。WA(わ)は「学びの和」や話・輪などの意味を含む。)
- ③ 前・後半の2部構成とし、前半は話題提供者による講演・説明を行います。後半は話題提供者と参加者で車座になって双方向・多方向で対話を行います。(全体が90分の場合、前半を40分程度とし、途中で休憩および椅子の配置転換を行う。)

※詳しくは添付のチラシをご覧ください

郷土史や考古学を調べたい・学びたいお客様、
すわ大昔情報センターをご利用ください。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2
諏訪市博物館
(教育委員会事務局生涯学習課博物館)
館長 土田 担当 三嶋
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp



博物館 HP

リニューアル

第4回

すわ大昔サロン ^わWA!

諏訪市博物館

一般社団法人 大昔調査会

「すわ大昔フォーラム」から生まれた“学び合い”のWA! 話・輪・和

「すわ大昔サロン WA!」は、車座で行う学び合い・語り合いの場です。

前半は話題提供者からテーマ説明や解説を行います。

後半は話題提供者と参加者で双方向の意見交換を行います。(前半のみのご参加でも可能です)

専門家や研究者でなくても大丈夫! 自由な発想で、すわの歴史・文化・伝統・自然などに
思いを馳せてみませんか? お気軽にご参加ください。

テーマ

諏訪高島城の遺物

— 時代に流され仏法紹隆寺に移した「3つの厨子」—^{ず し}

明治維新の際、高島城から仏法紹隆寺（諏訪市四賀）に3つの厨子が移されていたことが、昨今同寺の古い記録からわかりました。その内の2点とみられるものは同寺で確認されましたが、1点は行方がわかっていません。



3つの厨子が高島城から移された背景には何があったのか。藩主家の祈願寺であった仏法紹隆寺と高島藩は幕末の頃どのように関わっていたのか。



確認ができていないもう一つの厨子は今どこにあるのか。

数少ない高島城の遺物の行方の謎について、一緒に考えてみませんか?

日時 令和7年11月24日(月・祝)13:30~15:00 (開場 13:00)

会場 諏訪市博物館(諏訪市中洲 171-2 諏訪大社上社本宮前) 学習室

話題提供 岩崎 宥全 さん(仏法紹隆寺) 進行役 高見 俊樹(大昔調査会)

- ◆参加料 参加は無料。入館料をお支払いいただきます(一般310円)
- ◆定員 先着50名 事前申込み制 ※定員に達し次第、受付を終了します
- ◆申込受付 11月8日(土) 午前9時から受付開始

受付方法: 電話・メール・電子申請・窓口のいずれか(電話と窓口受付は休館日を除く午前9時から午後5時)

電話: 0266-52-7080 メールアドレス: suwamu@city.suwa.lg.jp



電子申請